

## しまね大交流会出展報告

報告者：青年部 長島哲郎（情報工学）

去る平成30年12月15日に、松江市のくにびきメッセにおいて、島根大学地域未来協創本部が主催する「しまね大交流会」が開催されました。この展示会に青年部が主体となって島根県技術士会として出展しました。

島根県技術士会としては久しぶりの展示会出展となりましたが、ブースには100名を超える来場者があり、大盛況のうちに終わることができました。

ご来場頂いた方々に感謝を申し上げます。



当日のブースの様子

### ○展示会概要

しまね大交流会は、「しまねの若者に“地域”の魅力や選択肢を伝える場を提供する」ことをコンセプトとして学生の都会への流出防止などを目的として開催された展示会です。参加者・団体数については概ね以下の通りで、かなり大規模なものでした。

- ・学生（島大、県立大、高専、松江東高、明誠高、隠岐島前高校）：1,000人以上
- ・企業・団体・教育・保護者など：1,000人程度
- ・出展：200団体程度

来場者の多くは学生でしたが、ブース出展者同士の交流や大人の参加もあり、学生向けの就職説明会とは若干趣の異なる展示会でした。

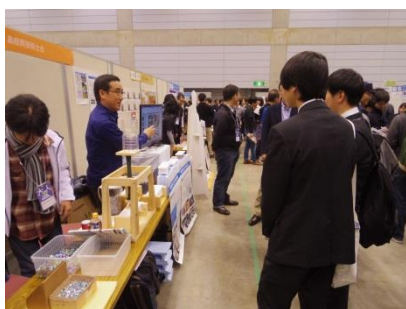
### ○展示物

技術士に関する情報の展示は主としてパネルで行いました。また、学生に技術をわかりやすく伝えるため、夏休み親子企画で使用した橋梁模型やダム模型を活用し、実際に目で見てその構造や特性を理解してもらえよう工夫しました。

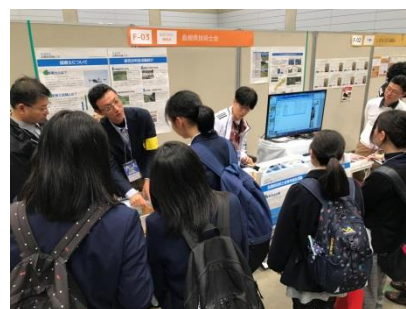
橋梁模型破壊実験はパワーポイントによる説明に加えて、ムービーを用意して橋梁模型が破壊される様子を視覚で訴えかけるよう配慮しました。



模型や説明用の展示物



模型実験の説明の様子



多くの来訪者がありました

### ○まとめ

展示会開催中は休む暇も無いくらい忙しく非常に疲れましたが、多くの学生さんや社会人の方と話をすることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。技術の素晴らしさの啓蒙や、技術士の知名度向上などに少しでも役立っていれば幸いです。

最後になりましたが、事前打合せから模型の準備、パネル制作や当日の設置・説明・運営まで、技術士会の皆さまに大変お世話になりました。ありがとうございました。



当日の運営スタッフ